

『ここなら』社会資源マップ 発行にあたり



このマップを手にしたあなたの周りには『学校に行きしぶっている』『学校へ行かない』『家で引きこもっている』等となったお子さんがいる事と思います。なんとか学校に行って欲しいと願い、親子でバトルを繰り返した経験もあるかもしれません。あるいは親子の会話もできない状況になっているかもしれません。ご夫婦で口喧嘩が絶えなくなっているかもしれません。

勇気と希望を持って家族以外の人に相談しようと一歩踏み出してみたら、「親の育て方が悪い」「勉強だけはやらせた方が良い」「校門にタッチするだけでもやってみましょう」「医者に行って薬を飲んだ方が良い」等、今の状況からは高く辛い目標を提示され、更に親子で苦しい時間を長引かせ、出口の見えないトンネルの中にいる感覚を持っているかも知れません。

私たちが同じ経験をしてきました。そして、もがく中で、経験をされてきた本人や親と出逢い、やっと安心して涙を流すことができました。ここに掲載されている場所は、そんな私たちに安心と希望と元気を与えてくれた居場所です。人によって感じ方や受け止め方は様々ですが、私たちはこの居場所で、なかまと繋がり、置かれている状況を客観的に捉えたり、今の過ごし方を学んだり、子との接し方を学んだりしてきました。そして今、親も子もそれぞれ一度しかない自分の人生を楽しもうと少しずつ思うことができるようになってきました。





今回のマップは、そんな私たちの経験をもとに、苦しんでいる親子が一日でも早く、安心できる居場所に出逢ってほしいという願いを込めて、『ここなら』と思える居場所の情報を、私たちの独断で作成しました。親の会に訪れた親や子が、実際に利用させてもらい、支えてもらっている居場所を掲載しています。地域には私たちの知らない居場所も沢山有ると思います。中には掲載されている居場所で合わなかったという方もいらっしゃると思います。だから、これはほんの一握りの情報かも知れません。あくまでも私たちの経験と居場所の承諾が掲載の基準です。

このマップを手にした方の幸せを願い、明日への希望につながることを祈っています。

最後に、このマップ作成にあたり、助成金をご提供いただきました「のぞみみらい子ども・若者応援基金」様、「明日のエール基金」様にお礼を申し上げます。ありがとうございました。

ここなら

～中信地区こころをつなぐ不登校ひきこもりネットワーク～

代表 片桐政勝

